

## より良い景観検討のためのカルテ（チェックシート）

記入年月日：令和4年2月17日

チェック担当課：公共施設マネジメント課

事業の概要	
事業名	(仮称)川西市黒川里山センター整備等事業
事業個所・対象地	黒川
事業期間	令和2年度～令和4年度
事業の対象となる 公共施設等	道路 橋梁 河川・水路 公園・緑地 公共建築物等
事業に含まれる要素 (個別指針より)	法面・斜面 擁壁 護岸 舗装 付属施設(防護柵、公共サイン) 建築物
構想・計画段階(各事業共通)	
項目1	景観形成の指針を把握する。
項目2	共通指針(全体指針A-1～A-5、B-1～B-5)の内、本事業で特に配慮する指針と具体的に配慮する事項を記入する。
(例) B-3	(例) 歴史・文化的背景を考慮するため、現地調査を実施する。
B-1	景観形成上不調和を招かないよう配慮し、新たな魅力ある景観を形成する機会として、旧黒川小学校や周辺景観に溶け込むように連続性や一体性に配慮した計画とする。
B-2	道路からの進入路や隣接地との斜面・法面は現状を維持しながら周辺のまち並みに配慮した計画とする。
B-3	周辺の里山景観に馴染むような形態、意匠となるような計画とする。